

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	ハチ食品株式会社					
代表者名	氏名	高橋 慎一	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	大阪府大阪市西淀川区御幣島2-18-31					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	その他の調味料製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1,550	1,535	1,758		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,545	3,509	4,045		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	2		2		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	2				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

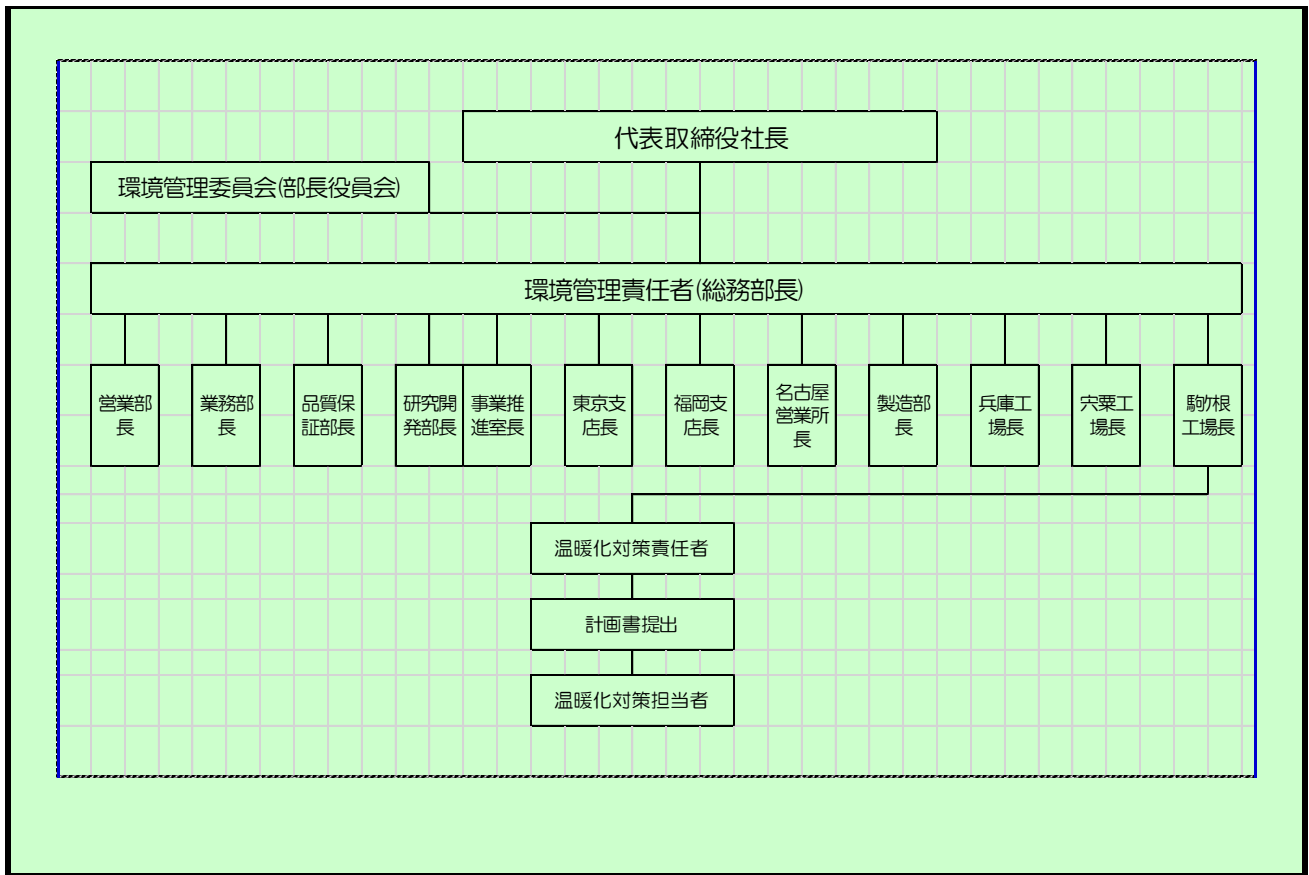
<input type="checkbox"/>	ホームページ	工場内での公表 ・担当：駒ヶ根工場総務課 ・0265-81-0456 ・閲覧可能時間：8：00-17：00（土日祝及び工場休日以外）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境経営方針 2013年11月1日制定
当社は、「食を通じて社会に貢献する。」の企業理念に基づき、環境と事業活動の関係をよく認識しつつ、環境改善に自主的・積極的に取り組み、環境負荷の継続的な削減に努力していきます。

1. 当社は、次の環境課題に取り組みます。
 - (1) 車両運行に伴う燃料消費による二酸化炭素排出量の削減
 - (2) 電力・重油・ガス等の消費による二酸化炭素排出量の削減
 - (3) 廃棄物の減量、再生利用の推進。及び食品リサイクル率の維持向上
 - (4) 水資源の節減
 - (5) 化学物質の適正管理
 - (6) その他環境に配慮した事業活動の推進
2. 環境関連法規則や、環境への取り決め事項を順守します。
3. 本方針を全従業員に周知徹底します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境管理委員会（部長会）（毎月）

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,545	t-CO ₂	生産重量	13	単位	千 t
2021 年度	調整後排出量	3,545	t-CO ₂	基準原単位	282	t-CO ₂ /	千 t
目標年度	目標排出量	3,509	t-CO ₂	目標原単位	279	t-CO ₂ /	千 t
2022 年度	目標削減率	1	%	目標削減率	1	%	
目標設定に関する説明	<p>昨年度までは空調設備の更新や倉庫の増設等、生産量に反映されない設備の導入が続き原単位が悪化していたが、2022年度に予定している駒ヶ根工場3号ライン増設では生産効率の向上により原単位の改善を見込む。また、2023年1月には太陽光設備の新規稼働を予定しておりCO2排出量削減に期待する。</p>						
第一年度	排出量	4,045	t-CO ₂	生産重量	13.88	単位	千 t
	削減率	-14.11	%	原単位	291.43	t-CO ₂ /	千 t
2022 年度	調整後排出量	4,045	t-CO ₂	原単位削減率	-3.34	%	
	削減率	-14.11	%				
排出量等の増減理由	<p>2022年8月に新たに稼働した3号ラインの設備によるエネルギー使用量増加のため。新ラインは生産効率の向上とともに省人化も目的としているため、2022年度中の原単位の改善効果は見られていない。</p>						
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
一 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	2	t-CO ₂			単位	
2021年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	170303	太陽光発電	2022	149	2022	0
2			2022年度末の稼働開始のため削減量はゼロとする				
3	エネ起	310100	第二種エネルギー管理指定工場になったためエネルギー管理員を選任			2022	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW	0	389.88	389.88		

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,545	1	4,045				
1,500k1未満								
合計	1	3,545	1	4,045				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2		
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	公共交通機関より離れておりマイカー以外の通勤は困難。県外出張は公共交通機関を利用するよう指導。出張時の公共交通機関利用の啓蒙。
自転車の利用促進	工場までの道路が狭く夜間は暗いため危険が伴うので自転車の利用促進は行っていない。
来客者の交通対策	特になし。
物流の合理化	効率的な配送を心がける。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2022
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2016
	名称	エコアクション21	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄